

職業系専門学科の開設方法

資料 3

職業系専門学科は、現在の各学科をベースに、下記の方方向性で検討する。

また、進路を見据えた専門教育を実践するため、今後、学科の特性、産業構造や社会の変化、生徒のニーズ等を踏まえ、右記のいずれかの方法で新時代HSに開設する。

《開設方法》

- ①職業系専門学科からなる学校に開設
- ②普通系学科と併設する職業系専門学科として開設
- ③普通系学科・総合学科のコースや選択科目として開設

現在の学科	学科の方方向性	開設方法		
		①	②	③
農業科	○安定的な食糧生産や新たな時代の農業に対応できる人材を育成 ・AIやIoTの利活用、スマート農業の導入、環境への配慮など、新たな時代の農業に向けた実習 ・地域の企業等と連携した農業経営のグローバル化や法人化、6次産業化等に関する学習 ・生産技術の習得だけでなく、農業をビジネスとして捉え、企業が行う経営プロセスを体験できるカリキュラムの設定	○	○	○
水産科	○水産や海洋を取り巻く状況の変化に対応できる人材を育成 ・水産物の世界的な需要の変化や資源管理、持続可能な海洋利用など、環境保全型の水産業に関する課題についての探究活動 ・地域の企業等と連携した6次産業化や関連産業等に関する実習		○	○
工業科	○地域産業界と連携した実践的な就業体験も取り入れた「ものづくり県」を支える人材を育成 ・学校では、職業に必要なとされる基本的な知識や技能を学ぶとともに、授業として企業で実際に仕事をしながら技能を身につけるデュアルシステムの導入 ・新たなニーズ(デジタルものづくり、工業デザイン、アニメーション、防災・社会基盤など)に対応した学習 ・高等教育機関等への進学に対応できるよう、工業の専門科目以外の共通教科を多く履修する教育課程の編成	○	○	
商業科	○課題設定・分析・解決力を身に付け、これからのビジネスを支え、創造できる人材を育成 ・簿記や情報処理等の技能に加え、グローバルな視点やデジタル活用スキルの修得 ・知識を相互に関連付けてより深く理解し、体系的・系統的に学べるカリキュラムの設定 ・(模擬)株式会社等の運営	○	○	○
家庭科	○食物、被服、保育、福祉などの専門的な知識・技術を身に付け、主体的に社会貢献できる人材を育成 ・食物、被服、保育、福祉に関する実習や調査、演習などの実践的・体験的な学習 ・持続可能な消費生活・環境に関するカリキュラムの充実 ・各分野のプロ講師による特別授業		○	○
看護科	○人々の健康増進を図り、地域や社会の保健・医療・福祉を支える人材を育成 ・最新の医療教材を用いた実習の充実による看護実践能力の育成 ・多様な実習先における経験を通したコミュニケーション能力や豊かな人間性の育成		○	
福祉科	○豊かな人間性と高い専門性を備えた地域の福祉を支える人材を育成 ・福祉ニーズの高度化と多様化に対応できるカリキュラムの設定 ・福祉用具や介護ロボット等を含む福祉機器に関する学習 ・多職種協働やチームケアを一層意識した課題解決型学習の充実		○	